

第104期 第2四半期

株 主 通 信

2017年4月1日～2017年9月30日



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当第2四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善を受けて設備投資は回復傾向が継続し、個人消費も底堅さを維持するなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

海外経済では、米国経済が良好な雇用情勢に基づく個人消費の改善を背景に回復を持続し、欧州及び新興国経済においても景気に持ち直しの兆しを見せる一方で、中国経済の減速が継続するなど、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような状況の中、主力のバルブ事業及び伸銅品事業において大幅な増収となり、連結売上高は前年同期比8.5%増の595億92百万円となりました。一方、損益面では、営業利益は、前年同期比0.5%増の43億14百万円、経常利益は前年同期比0.7%減の40億57百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比1.0%減の26億41百万円となりました。なお、当第2四半期の配当金は、1株につき7円とさせていただきます。

当期は、「第3期中期経営計画」の2年目となります。営業利益については、3年目(2018年度)の計画を一年前倒して100億円の達成を目指しております。

株主の皆様には、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2017年12月

代表取締役社長 堀田 康之



製品紹介

空気圧式マルチウェイ・4面シート・ボールバルブ

2015年にキッツグループに入ったブラジルのバルブメーカー、Metalúrgica Golden Art's Ltda.(メタルージカ・ゴールドン・アーツ)が製造・販売しているボールバルブ。エンドエントリー、セミトラニオン構造、4方向バルブテッド・キャップ構造となっており、一般化学、一般産業及び工業分野において、あらゆる流体の分岐に安定したシール性を発揮します。

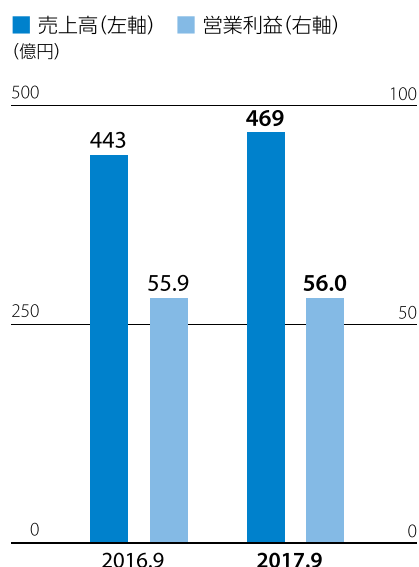
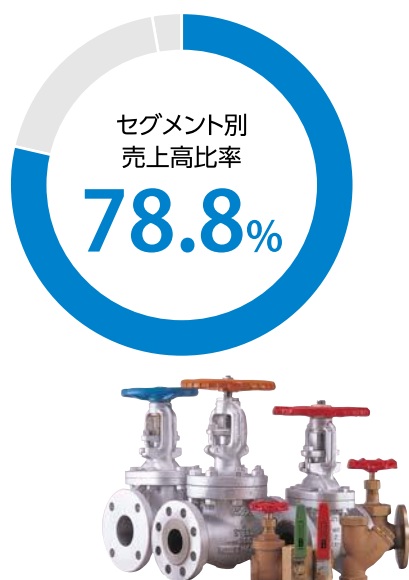
**Metalúrgica Golden Art's Ltda.**

工業用ボールバルブの製造・販売

当第2四半期の概要

セグメント別売上高・営業利益

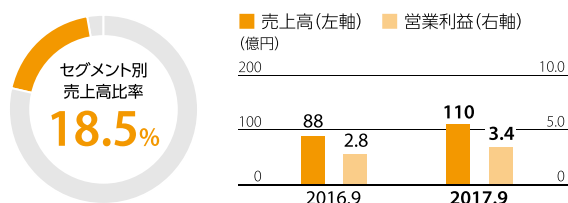
● バルブ事業



海外市場は、主に原油価格の低迷による設備投資の抑制により、北米及びヨーロッパ市場向けなどで減収となりましたが、国内市場は、建築設備向け及び半導体製造設備向けが好調に推移したことなどにより、売上高は、前年同期比5.8%増の469億51百万円となりました。営業利益は、原材料価格の上昇による影響がある一方で、半導体製造設備向けでの増収の他、製造コストの削減などに努めた結果、前年同期比0.2%増の56億6百万円となりました。

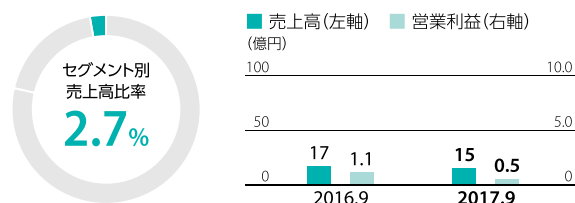
● 伸銅品事業

原材料相場の上昇や販売量の増加などにより、売上高は、前年同期比24.9%増の110億46百万円となりました。原材料相場が安定的に推移したことなどにより、営業利益は、前年同期比20.6%増の3億42百万円となりました。



● その他

ホテル事業で、前期にあった御柱祭による集客がなくなったことなどから、売上高は、前年同期比6.5%減の15億94百万円、営業利益は、前年同期比49.6%減の56百万円となりました。

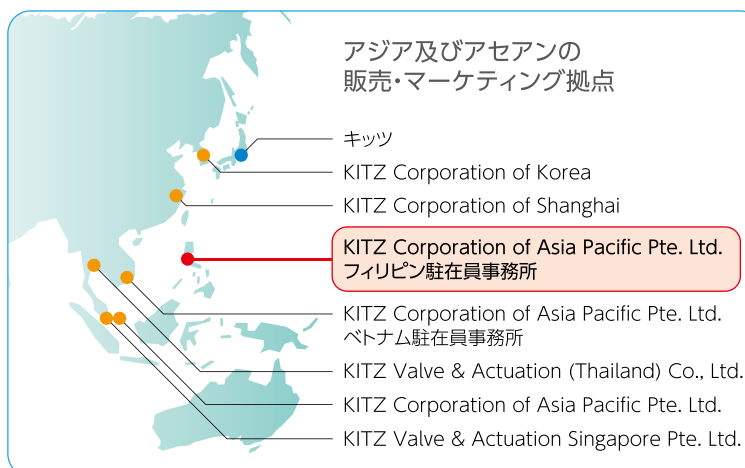


第3期中期経営計画(2016～2018年度)の数値目標 (2016年5月策定)

	2016年度		2017年度		2018年度
	第3期中期経営計画 (2016年5月公表)	実績	第3期中期経営計画 (2016年5月公表)	経営計画 (2017年10月修正)	第3期中期経営計画 (2016年5月公表)
売上高	▶ 1,115億円	▶ 1,141億円	▶ 1,150億円	▶ 1,230億円	▶ 1,200億円
営業利益	▶ 80億円	▶ 89億円	▶ 90億円	▶ 100億円	▶ 100億円
経常利益	▶ 77億円	▶ 87億円	▶ 87億円	▶ 97億円	▶ 97億円
親会社株主に帰属する当期純利益	▶ 50億円	▶ 54億円	▶ 57億円	▶ 63億円	▶ 63億円
営業利益率	▶ 7.2%	▶ 7.8%	▶ 7.8%	▶ 8.1%	▶ 8.3%
海外売上高比率	▶ 31.8%	▶ 29.7%	▶ 32.7%	▶ 29.1%	▶ 34.2%
ROE	▶ 6.6%	▶ 7.3%	▶ 7.2%	▶ 8.5%	▶ 7.7%
自己資本比率	▶ 63.9%	▶ 61.9%	▶ 64.7%	▶ 64.1%	▶ 64.0%
セグメント別売上高					
バルブ事業	▶ 920億円	▶ 917億円	▶ 950億円	▶ 978億円	▶ 1,000億円
伸銅品事業	▶ 164億円	▶ 193億円	▶ 165億円	▶ 225億円	▶ 165億円
その他	▶ 31億円	▶ 30億円	▶ 35億円	▶ 27億円	▶ 35億円
セグメント別営業利益					
バルブ事業	▶ 110億円	▶ 114億円	▶ 119億円	▶ 127億円	▶ 131億円
伸銅品事業	▶ 2億円	▶ 8億円	▶ 3億円	▶ 6億円	▶ 1億円
その他	▶ 1億円	▶ 0.5億円	▶ 1億円	▶ 0億円	▶ 1億円

アジアに新拠点を開設

重点地域の一つであるアセアンにおいて、順次拠点を拡充しています。2016年6月のベトナムに続き、2017年8月、今後、大きな伸びが期待できるフィリピン・マニラ市に、同地域の統括会社KITZ Corporation of Asia Pacific Pte. Ltd.の駐在員事務所を開設しました。今後も、世界各地のお客様のご要望にお応えするため、マーケティング体制の整備を加速してまいります。



長坂工場の溶解炉を更新



長坂工場（山梨県北杜市）にあるステンレス鋼製バルブ製造工程の溶解炉1基を、最新鋭の設備に更新しました。従来の溶解炉は、1971年の導入以来、長坂工場のステンレス鋼製バルブの生産を支えてきました。

このたび、第3期中期経営計画の基本方針の一つである「利益を生む設備投資を積極的に実施する」に基づき、新しい溶解炉（高周波誘導炉）を導入。本設備では、高効率コイルを採用したことにより、短時間で効率良く原材料を溶解することができ、溶解原単位(kwh/t)の大幅な改善が期待されます。

若手社員の育成

キッツの新卒採用者は、4月の入社式終了後から、本社及び研修センターにおいて、社会人としてのマナーや仕事の基本に関する2週間の導入研修を受講します。その後、6月末まで、工場での実習を含む新入社員研修で、バルブに関する基礎知識、キッツ社員としての行動や考え方の基本を学びます。

技術職として採用された社員は、さらに1年かけて、設計、機械加工、鋳造などのモノづくりの基本を十分に習得した後、正式配属となります。



個人投資家向けに会社説明会を実施

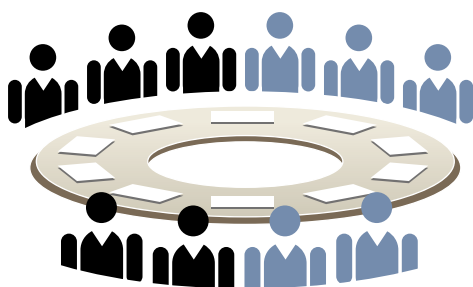
2017年8月19日、東京都内で開催された、SMBC日興証券と日興アイ・アールが共同運営する「IRフォーラム 2017 summer」において、個人投資家に向けて会社説明会を実施しました。キッツはこのイベントに一昨年から参加しており、今年で3回目となります。

説明会には、定員を上回る約300名の個人投資家の皆様にご出席いただき、バルブ事業の責任者である名取敏照取締役専務執行役員が「キッツの強みと成長戦略」についての説明を行いました。また、出展社コーナーには、株主優待の現物、製品やパネル等を展示し、ブースを訪れた方々からの質問にお答えしました。



コーポレート・ガバナンスの強化

取締役6名（内、社外3名）



監査役4名（内、社外2名）

キッツでは、健全で透明性の高い経営の実現とコンプライアンスの充実を図るため、コーポレート・ガバナンス強化に向けたさまざまな取り組みを行っています。

経営の監督機能と執行機能を明確に分離するため、社外取締役については、2011年より2名体制としてきましたが、2017年6月の定時株主総会後から3名体制としました。取締役6名中半数が社外取締役となったことにより、より実効性の高い経営の監督体制を確保することとなりました。

社会貢献活動

九十九里海岸保安林の再生活動

特定非営利活動法人 森のライフスタイル研究所と協働し、東日本大震災の津波により被害を受けた千葉県山武市・蓮沼殿下海岸（九十九里海岸）の保安林を再生する活動を行っています。2012年10月に、海水に浸かり枯れた木を伐採する活動に参加して以来、地拵え、植樹、下草刈りの作業のため、毎年、社員とその家族が参加しています。

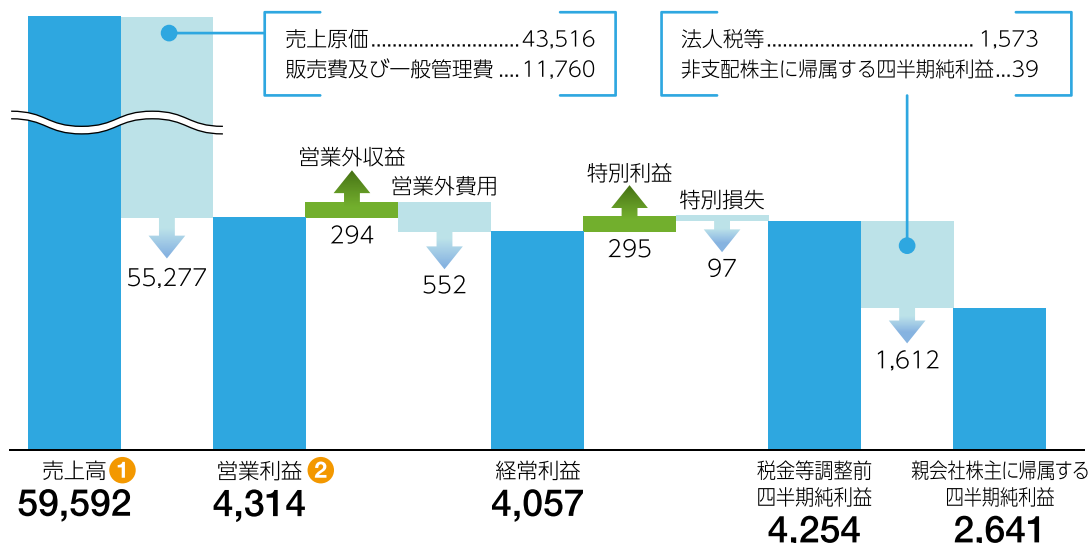
今年は8月26日に、クロマツ周辺の下草刈り作業を行いました。雑草が無くなり、クロマツに太陽の光がしっかり届くようになりました。植樹した苗が大きく育つまでには何十年もかかります。キッツは、これからもこの活動への参加を通じて、その成長を見守ってまいりたいと考えています。



連結損益計算書の概要

当第2四半期 (2017年4月1日～2017年9月30日)

(単位：百万円)



Point ①

売上高

パルプ事業において、半導体製造設備向けが好調に推移した他、伸銅品事業も販売価格の上昇及び販売量の増加により大幅な増収となったことなどから、前年同期比8.5%増の595億92百万円となりました。

Point ②

営業利益

パルプ事業における原材料価格の上昇の他、販売費及び一般管理費の増加はありましたが、半導体製造設備向けの増収や製造コストの削減などにより、前年同期比0.5%増の43億14百万円となりました。

Point ③

総資産

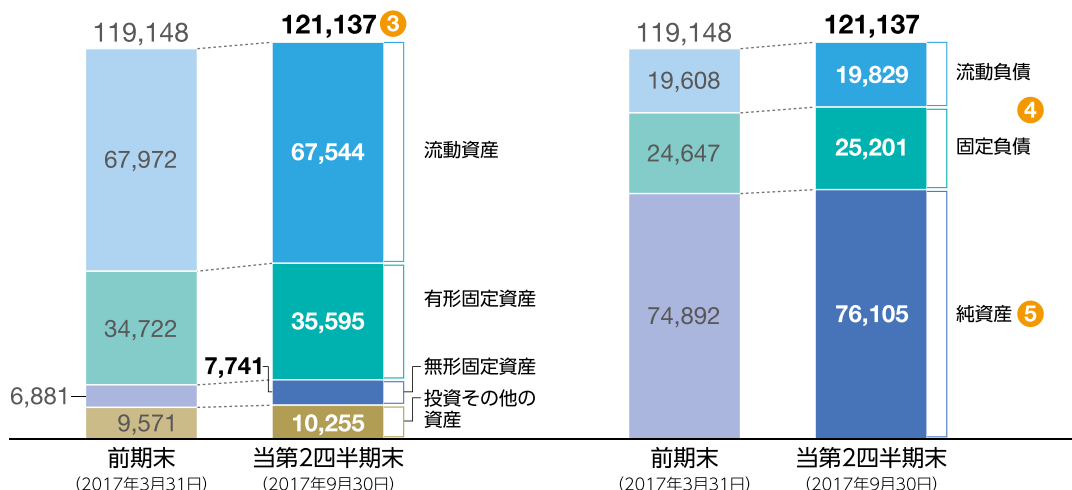
売上債権及びたな卸資産の増加、基幹システム投資による無形固定資産の増加及び時価の上昇に伴う投資有価証券の増加などにより、前連結会計年度末に比べ19億88百万円増加し、1,211億37百万円となりました。

連結貸借対照表の概要

資産の部

負債・純資産の部

(単位：百万円)



Point ④

負債

有利子負債の増加などにより、前連結会計年度末に比べ7億75百万円増加し450億31百万円となりました。

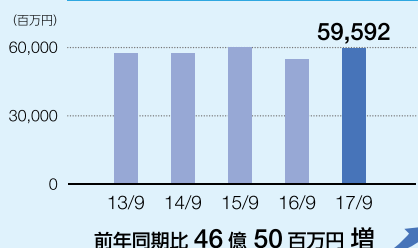
Point ⑤

純資産

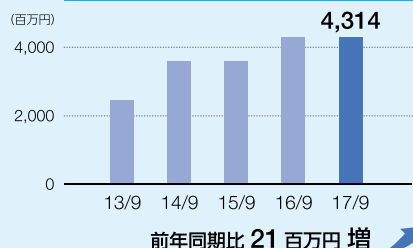
自己株式の取得10億36百万円その他、配当金の支払などはありませんでしたが、親会社株主に帰属する四半期純利益26億41百万円や、その他有価証券評価差額金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ12億13百万円増加し761億5百万円となりました。

主要連結財務指標の推移

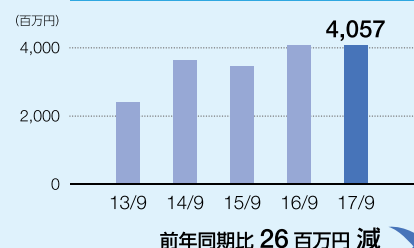
売上高



営業利益



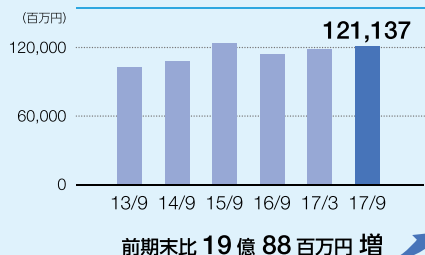
経常利益



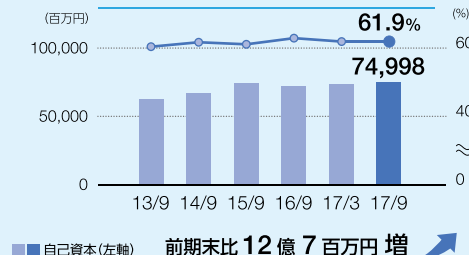
親会社株主に帰属する四半期純利益



総資産



自己資本／自己資本比率



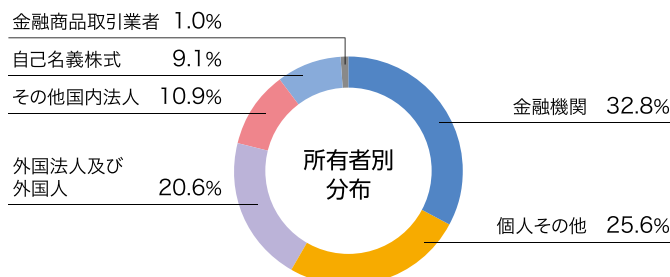
株式の状況

- 発行可能株式総数 400,000,000株
 - 発行済株式の総数 100,366,513株
- (注) 上記の発行済株式の総数には、当社が2017年9月30日に保有する自己株式10,029,998株を含めておりません。

- 株主数 9,155名
- 大株主

株主名	当社への出資状況 持株数(千株) 持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	10,405 10.37
GOVERNMENT OF NORWAY	4,332 4.32
日本生命保険相互会社	4,331 4.32
北沢会持株会	4,217 4.20
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	3,923 3.91
住友生命保険相互会社	3,463 3.45
公益財団法人北澤育英会	3,411 3.40
キッツ取引先持株会	3,051 3.04
株式会社みずほ銀行	2,553 2.54
株式会社三井住友銀行	2,553 2.54

- (注) 1. 当社は、2017年9月30日現在、自己株式10,029千株を保有しており、上記大株主から除外しております。また、持株比率は、発行済株式の総数から自己株式を除いて計算しております。なお、当社は、「役員報酬BIP信託」を採用しており、日本マスタートラスト信託銀行(株)が当社株式339千株を保有しておりますが、当該自己株式には含めておりません。
2. 上記の持株数には、信託業務に係る株式を次の通り含んでおります。
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) 10,405千株
日本マスタートラスト信託銀行(株) 3,923千株
3. 日本生命保険(相)の持株数には、特別勘定年金口27千株を含んでおります。
4. 住友生命保険(相)の持株数には、変額口36千株及び特別勘定17千株を含んでおります。



株主メモ

- 事業年度 4月1日～翌年3月31日
- 定時株主総会 6月
- 基準日 定時株主総会議決権 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日
その他必要ある場合は、あらかじめ公告いたします。
- 公告掲載方法 電子公告
公告掲載URL <http://www.kitz.co.jp/>
ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- 単元株式数 100株
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
電話 0120-232-711 (通話料無料)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
4. 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関の事務拠点の移転に伴い、2017年8月14日付にて上記の通り変更しております。

株主優待のご案内

キッツは株主様からのご支援に対する感謝の気持ちを込めて、株主優待を実施しています(3月末現在、ご所有株式数1,000株以上)。

● オリジナルクオカード

1,000株以上	1,000円券	1枚
2,000株以上	2,000円券	1枚
3,000株以上	3,000円券	1枚



● グループ会社優待券

キッツグループの商品・サービスより、家庭用浄水器及びホテルの各種優待券をご用意しています。

● 北澤美術館 ガラス工芸品カレンダー 1部

● 長期保有株主優待

3月末現在、5年以上かつ1,000株以上ご所有の株主様につきましては、従来からの優待に加え、北澤美術館 日本画カレンダーの大判サイズまたは卓上サイズ、「平成28年熊本地震災害義援金」への寄付よりいづれかをお選びいただけます。

● 新規株主様への優待

9月末現在、新規で1,000株以上ご所有の株主様に、北澤美術館 ガラス工芸品カレンダーを1部お送りいたします。

会社概要

(2017年9月30日現在)

商号	株式会社キッツ
本社	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目10番1 (043) 299-0111 (大代表)
代表者	代表取締役社長 堀田 康之
資本金	21,207,084,670円
設立	1951年1月26日
従業員数	(単体) 1,292名 (連結) 4,644名

■ ウェブサイトのご案内

企業情報の他、決算情報や財務データなどを掲載しています。



<http://www.kitz.co.jp/>